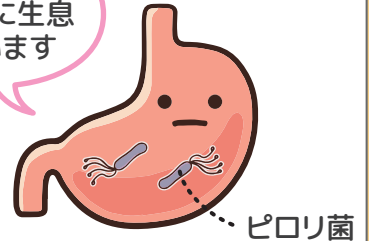


# 胃がんのリスクが気になる方に 便中ピロリ抗原検査

## 01 ご存知ですか？ピロリ菌のこと

ピロリ菌（ヘリコバクター・ピロリ）は、慢性胃炎や胃・十二指腸潰瘍、胃がんなどの原因になることが分かっています。口から体内に入り、強い酸性の胃の中でも生き続けることができるピロリ菌は、便に混ざって排出されます。

ピロリ菌は胃の中に生息しています



ピロリ菌



## 02 便中ピロリ抗原検査とは？

便中にピロリ抗原が含まれているかを調べ、いま現在のピロリ菌の感染の有無を検査します。過去にピロリ菌の除菌治療歴のある方についても感染状態の判定が可能です。

※ピロリ菌の除菌後早期は偽陽性となる可能性があるため、4～6週間空けてご受診ください。



### POINT ヘリコバクター・ピロリ抗体の血液検査との違いは？

ヘリコバクター・ピロリ抗体はピロリ菌に感染した際の免疫応答（抗体の有無）を調べる検査です。過去に感染があった人も陽性となることがあります。除菌後の人には不向きです。

## 03 このような方におすすめします



- 日ごろから胃に不快感がある
- 30歳以上で一度も胃カメラやピロリ菌検査をしていない人
- ご家族に胃がんを患った方がいる
- ご家族にピロリ菌陽性になった方がいる

### 検査結果について

現在のピロリ菌の感染有無を陽性（D1：要医療）／陰性（A：異常なし）で判定します。陽性の場合は医療機関を受診のうえピロリ菌の除菌治療をおすすめします。

約1週間の薬の治療で除菌が可能



【便中ピロリ抗原検査】3,300円（税込）

【実施施設】ヘルチェック 全センター

【健診当日追加申し込み】可能

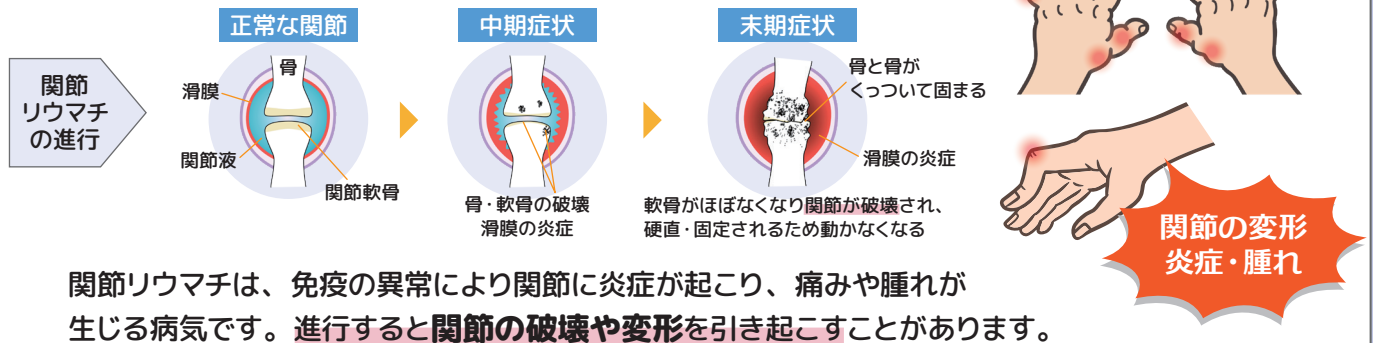
▶ 当日申し込みの際は条件がございますので、詳細はスタッフにおたずねください。



# 関節リウマチを見つける、予測する

## 抗CCP抗体検査

### 01 関節リウマチとは



### 02 抗CCP抗体検査とは？

関節の変形や機能障害を引き起こす関節リウマチと特に関わりの深い「抗CCP抗体」を調べ、発症の予測もできる血液検査です。  
抗CCP抗体陽性の関節リウマチは症状の進行が速く、**早期発見と早期治療が重要です。**



### 03 このような方におすすめします

その関節の痛み、  
放っていませんか？

- 朝、手がこわばる
- 指や手首が痛い・腫れる
- 最近、関節の違和感が気になる



#### 検査方法・結果について

採血のうえ、血液中に含まれる抗CCP抗体を測定します。  
抗体の量に応じて、A（異常なし）/C（要経過観察）/D2（要精密検査）の判定となります。

- ※ C（要経過観察）については、医療機関で経過を見てください。
- ※ 同時にRF（定量）検査を受診された場合、RFがC判定以上かつ関節リウマチの既往歴がある方はE判定（主治医の指示に従ってください）となります。

【抗CCP抗体検査】4,400円（税込）

【実施施設】ヘルチェック 全センター

※健診当日の追加お申し込みも可能です。

総合健診センターヘルチェック

